

学期	月	時数	教科書ページ	項目(タイトル)	章の見通し/節の課題	評価規準の具体事例
						①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 ※③は設置する場合の事例として掲載。
1部 世界史へのまなざし						
1	4	1	p.6-9	1章 地球環境からみる人類の歴史	生物や人類はどれくらいの時間をかけて進化してきたのだろうか。	①人類が、地球の環境に適応しながら文化や文明を生みだしていったことを理解している。 ②地球環境の変化と生物や人類の歴史の関連について考察し、自分の言葉で表現している。
1	4	1	p.10-13	2章 日常生活からみる世界の歴史	私たちの日常生活は世界の歴史とどのような関連があるのだろうか。	①私たちの日常世界が、歴史と深く関係していることを理解している。 ②複数の資料を読み解き、歴史と家族の形態の推移についてまとめる力を身に付けている。 ③家族の形態や感染症など、日常生活と歴史の関係について表現している。 ④身近な環境と歴史の関係を主体的に追究しようとしている。
2部 諸地域の歴史的特質の形成						
1	4	1	p.15	複数の資料を読み解いて問いを表現しよう	複数の資料を読み解いて問いを表現しよう。	①複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 ②史料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、諸地域の歴史的特質を考察していく問いを表現している。 ③古代文明の歴史的特質を主体的に追究しようとしている。
1	4	2	p.16-20	序章 古代文明の歴史的特質	古代文明にはどのような共通点、相違点があるだろうか。	①各地域の古代文明の特質を理解している。 ②古代文明の歴史的特質について考察し、自分の言葉で表現している。
			(p.21-45)	1章 東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質	東アジアと中央ユーラシアは歴史的にどのような特質をもつようになったのだろうか。	①東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解している。 ②東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質について考察し、自分の言葉で表現している。 ③東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を主体的に追究しようとしている。
1	4	1	p.21-25	1節 中華文明の形成	東アジアで形成された中華文明には、どのような特徴があるだろうか。	①中華文明の特徴を理解している。 ②中華文明の特徴について考察し、自分の言葉で表現している。
1	4	2	p.26-29	2節 秦漢帝国と東アジア	中華王朝とその他の東アジアの国家にはどのような特徴があるだろうか。	①中華王朝の特徴を理解している。 ②秦漢代に整えられた中華王朝の特徴について考察し、自分の言葉で表現している。
1	5	1	p.30-33	3節 中央ユーラシアと遊牧国家	中央ユーラシアの国家にはどのような特徴があるだろうか。	①中央ユーラシアの遊牧国家やオアシス国家の特徴を理解している。 ②中央ユーラシアの国家と東アジアの国家の相違点について考察し、自分の言葉で表現している。
1	5	1	p.35-37	4節 遊牧帝国の興亡と移動	3～4世紀のユーラシアの変動で、国家や諸地域はどのように変化していったのだろうか。	①遊牧帝国がユーラシアの国家や諸地域に与えた特徴を理解している。 ②遊牧民の活動がユーラシアの国家や諸地域にもたらした変化について考察し、自分の言葉で表現している。
1	5	2	p.38-45	5節 ユーラシアの変動と東アジア	中央ユーラシアの遊牧民の進出で、東アジアはどのように変化したのだろうか。	①遊牧民の流入によって変容した東アジアの社会や文化の特徴を理解している。 ②隋唐帝国で形成された諸制度や文化が朝鮮半島や日本に広がった理由について考察し、自分の言葉で表現している。
			(p.48-56)	2章 南アジアと東南アジアの歴史的特質	南アジアと東南アジアは、歴史的にどのような特質をもつようになったのだろうか。	①南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している。 ②南アジアと東南アジアの歴史的特質について考察し、両者の共通点や相違点を挙げながら自分の言葉で表現している。 ③東南アジアの歴史的特質を主体的に追究しようとしている。
1	5	1	p.48-53	1節 南アジアの文明と国家形成	南アジアの社会、宗教、文化・思想にはどのような特徴があるだろうか。	①南アジアの歴史的特質を理解している。 ②南アジアの特質について考察し、自分の言葉で表現している。
1	5	2	p.54-56	2節 東南アジアの社会と国家形成	東南アジアの社会、宗教、文化・思想にはどのような特徴があるだろうか。	①東南アジアの歴史的特質を理解している。 ②東南アジアの特質について考察し、自分の言葉で表現している。
			(p.57-98)	3章 西アジアと地中海周辺の歴史的特質	西アジアと地中海周辺は歴史的にどのような特質をもつようになったのだろうか。	①西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解している。 ②西アジアと地中海地域周辺の歴史的な特質について考察し、自分の言葉で表現している。
1	6	2	p.57-63	1節 オリент文明の興亡	オリентの諸文明には、どのような特徴があるだろうか。	①オリент文明の特徴を理解している。 ②オリентの諸国家と東アジアの諸国家を比較して考察し、共通点等を自分の言葉で表現している。
1	6	2	p.64-71	2節 地中海周辺の国家形成	古代ギリシアの社会、国家、文化・思想にはどのような特徴があるだろうか。	①古代ギリシアの特徴を理解している。 ②古代ギリシアの社会や国家、文化・思想について考察し、最も大きな特徴を自分なりに評価し、表現している。
1	6	2	p.72-81	3節 地中海周辺と西アジアの帝国	古代ローマとイラン文明の社会、国家、宗教、文化にはどのような特徴があるだろうか。	①ローマ帝国とイラン(ペルシア)帝国の特徴を理解している。 ②ローマ帝国とイラン(ペルシア)帝国の社会、国家、宗教、文化の特徴について考察し、自分の言葉で表現している。
1	6	2	p.85-92	4節 ヨーロッパへ広がるキリスト教	地中海周辺の特質はヨーロッパにどのように受け継がれたのだろうか。	①地中海周辺地域がヨーロッパに与えた影響を理解している。 ②地中海周辺地域がヨーロッパに与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。
1	6	2	p.93-98	5節 イスラームの誕生	イスラームはどのように成立し、広がっていったのだろうか。	①イスラーム世界の特徴を理解している。 ②イスラーム世界の最も大きな特徴について、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
3部 諸地域の交流・再編						
1	7	1	p.101	複数の資料を読み解いて問いを表現しよう	複数の資料を読み解いて問いを表現しよう。	①複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 ②史料から得た情報と、中学校および歴史総合で得た知識を統合し、諸地域の交流・再編の展開について考察していく問いを表現している。 ③諸地域の交流に関する影響を主体的に追究しようとしている。
			(p.102-133)	1章 ユーラシア大交流圏の成立	ユーラシアと諸地域における陸と海のネットワークは、どのように広がったのだろうか。	①イスラームとモンゴルによって形成された陸と海のネットワークを理解している。 ②イスラームとモンゴルによるネットワークの広がりがユーラシアや諸地域をどのように変えたのかについて考察し、自分の言葉で表現している。 ③ユーラシア大陸をつなぐネットワークについての理解を主体的に追究しようとしている。
1	7	2	p.102-109	1節 イスラーム世界の拡大	イスラームは、どのような地域に広がったのだろうか。	①イスラームの拡大がユーラシア各地にもたらした変化を理解している。 ②イスラームの拡大がユーラシアの各地にもたらした変化について考察し、自分の言葉で表現している。
2	9	2	p.110-121	2節 ヨーロッパ封建社会の展開	ヨーロッパの封建社会はどのように変化していったのだろうか。	①ヨーロッパ封建社会の変化を理解している。 ②ヨーロッパの封建社会が変化していく要因について考察し、自分の言葉で表現している。
2	9	2	p.122-127	3節 東アジア諸地域の成長と自立	唐の崩壊後、東アジアではどのような勢力が台頭したのだろうか。	①唐崩壊後の東アジア諸地域の特徴を理解している。 ②唐崩壊後の東アジア諸地域の特徴について考察し、自分の言葉で表現している。
2	9	2	p.129-133	4節 ユーラシア大帝国の出現	モンゴル帝国は、ユーラシアにどのような影響を及ぼしたのだろうか。	①モンゴル帝国の拡大と支配がユーラシアにもたらした影響について理解している。 ②モンゴル帝国の拡大と支配がユーラシアにもたらした影響について考察し、自分の言葉で表現している。

学期	月	時数	教科書ページ	項目(タイトル)	章の見通し/節の課題	評価規準の具体事例
						①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 ※③は設置する場合の事例として掲載。
			(p.135-164)	2章 アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出	交易の拡大は世界の諸地域をどのように変えていったのだろうか。	①14～17世紀にかけてアジア諸地域間の交易が拡大したことを理解している。 ②交易の拡大による諸地域の変化のうち、最も大きな変化について根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ③アジア諸地域間の交流について主体的に追究しようとしている。
2	9	2	p.135-143	1節 明の国際秩序と東・東南アジア	明と世界の諸地域は、どのように結び付いていたのだろうか。	①明と世界各地の結び付きの特徴を理解している。 ②明と世界各地の結び付きの特徴について考察し、自分の言葉で表現している。
2	9	2	p.144-150	2節 世界帝国清とアジア諸国の成熟	17世紀のアジアに確立した諸勢力は、互いにどのように結び付いていたのだろうか。	①17世紀以降の清を中心とするアジア諸国の結び付きを理解している。 ②17世紀以降の清を中心とするアジア諸国の結び付きについて、明の時代と比較し、その変化を考察して、自分の言葉で表現している。
2	9	2	p.151-154	3節 スペインとポルトガルの進出	ヨーロッパの海外進出は、世界の諸地域にどのような影響をもたらしたのだろうか。	①スペインとポルトガルの海外進出がヨーロッパや南北アメリカ大陸にもたらした変化を理解している。 ②スペインとポルトガルの海外進出がヨーロッパや南北アメリカ大陸にもたらした変化について考察し、自分の言葉で表現している。
2	10	2	p.158-164	4節 イスラーム世界の成熟	モンゴル帝国後のイスラーム諸王朝には、どのような特徴があるのだろうか。	①モンゴル帝国後の西アジアや南アジアの諸帝国の統治政策を理解している。 ②西アジアや南アジアの諸帝国の統治政策で、何が最も重要であったか根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
			(p.165-189)	3章 主権国家体制の成立と交易の拡大	ヨーロッパの社会構造や思想の変化の過程には、どのような要因があったのだろうか。	①17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化を理解している。 ②17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化に大きな影響を与えたものは何かについて考察し、自分の言葉で表現している。 ③17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化を主体的に追究しようとしている。
2	10	2	p.165-170	1節 ルネサンスと宗教改革	ルネサンスはヨーロッパの社会をどのように変えたのだろうか。	①ルネサンス運動がヨーロッパに与えた影響を理解している。 ②ルネサンス運動は、古代文化の「再生」とどまったのか、「革新」を生み出したのか根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
2	10	2	p.171-180	2節 主権国家の形成と「17世紀の危機」	ヨーロッパの国家体制はどのように変化したのだろうか。	①ヨーロッパの主権国家体制の特徴と課題を理解している。 ②ヨーロッパの主権国家体制の特徴と課題について考察し、自分の言葉で表現している。
2	10	2	p.181-186	3節 東欧諸国の台頭とヨーロッパ文化の成熟	17～18世紀のヨーロッパの国家と文化にはどのような関係があるのだろうか。	①17～18世紀のヨーロッパにおいて、思想や文化が政治や経済に与えた影響を理解している。 ②17～18世紀のヨーロッパにおいて、思想や文化が政治や経済に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。
2	10	2	p.187-189	4節 イギリスとフランスの覇権争いと大西洋三角貿易	ヨーロッパの覇権争いは世界の諸地域にどのような影響を与えたのだろうか。	①イギリスがヨーロッパ諸国間の抗争に勝利した理由を理解している。 ②イギリスがヨーロッパ諸国間の抗争に勝利した最も大きな理由について根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
4部 諸地域の結合・変容						
2	10	1	p.193	複数の資料を読み解いて問いを表現しよう	複数の資料を読み解いて問いを表現しよう。	①複数の資料を関連付ける読解力や、それをまとめる力を身に付けている。 ②史料から得た情報と、中学校および歴史総合の学習で得た知識を統合し、諸地域の結合と変容について考察していく問いを表現している。 ③諸地域の結合・変容を主体的に追究しようとしている。
			(p.194-205)	1章 環大西洋革命～工業文明と国民国家の誕生	大西洋の沿岸で起こった複数の「革命」にはどのような関係があったのだろうか。	①大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響を理解している。 ②大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 ③大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響を主体的に追究しようとしている。
2	11	1	p.194-196	1節 世界で最初の工業化	イギリスの産業革命はどのように展開し、社会はどう変化していったのだろうか。	①産業革命が当時や現代の世界に与えた影響を理解している。 ②産業革命が当時や現代の世界に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。
2	11	1	p.197-198	2節 アメリカの独立	なぜ、13植民地はイギリスからの独立を求めたのだろうか。	①アメリカの独立革命が与えた影響を理解している。 ②アメリカの独立革命は成功したといえるのか、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
2	11	2	p.199-204	3節 フランス革命と国民国家の誕生	フランス革命はそれまでの社会をどう変化させたのだろうか。	①フランス革命が当時の世界や現代に与えた影響を理解している。 ②フランス革命が当時の世界や現代に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。
2	11	1	p.205	4節 ラテンアメリカへの革命の波及	ラテンアメリカの独立はどのような人々が担ったのだろうか。	①ラテンアメリカが独立後に抱えた課題について理解している。 ②ラテンアメリカの革命をアメリカやフランスの革命と比較し、独立後に抱えた課題について考察し、自分の言葉で表現している。
			(p.206-224)	2章 イギリスの覇権と欧米の国民国家建設	イギリスの覇権に対して、欧米はどのように対抗したのだろうか。	①イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響を理解している。 ②国民国家形成の前後で、欧米諸国に生じた変化について考察し、自分の言葉で表現している。 ③イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響を主体的に追究しようとしている。
2	11	2	p.206-208	1節 イギリスの覇権と自由主義	イギリスにとって自由主義はどのような価値があったのだろうか。	①イギリスの自由主義政策が社会に与えた影響を理解している。 ②イギリスの自由主義政策はパクス=ブリタニカを支えたのか、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
2	11	2	p.213-221	2節 ヨーロッパに広がる国民国家	ヨーロッパ各国の国民国家形成の過程と課題はどのようなものだったのだろうか。	①ヨーロッパ大陸での国民国家統合の性質を理解している。 ②ヨーロッパ大陸での国民国家統合の性質について、1節のイギリスと比較しながら考察し、自分の言葉で表現している。
2	11	1	p.222-224	3節 アメリカ合衆国の拡大と国家統合	アメリカの国家統合はどのような犠牲を払いながら進められたのだろうか。	①アメリカの国家統合がアメリカ社会に与えた影響を理解している。 ②アメリカの国家統合が、白人、黒人、先住民に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。
			(p.225-242)	3章 世界の一体化の進展とアジアの変容	欧米中心の国際分業体制のなかで、アジアはどのような改革を目指したのだろうか。	①「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響を理解している。 ②「西洋の衝撃」によるアジアの変化で、最も重大だと思うことについて、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ③「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響を主体的に追究しようとしている。
2	11	1	p.225-230	1節 イスラーム王朝の解体と変容	欧米諸国の進出で、イスラーム世界はどのように変化したのだろうか。	①欧米諸国の進出に起因する、イスラーム世界の変化を理解している。 ②欧米諸国の進出に起因する、イスラーム世界の変化について考察し、自分の言葉で表現している。
2	11	2	p.231-235	2節 南・東南アジアの変容	欧米諸国の進出で、南・東南アジアはどのように変化したのだろうか。	①欧米諸国の進出に起因する、南・東南アジア諸地域の変化を理解している。 ②欧米諸国の進出に起因する、南・東南アジア諸地域の変化について考察し、自分の言葉で表現している。
2	12	2	p.236-242	3節 東アジア諸国の模索と変容	欧米諸国の進出で、東アジアはどのように変化したのだろうか。	①欧米諸国の進出に起因する、東アジア諸国の変化を理解している。 ②欧米諸国の進出に起因する、東アジア諸国の変化について考察し、自分の言葉で表現している。
			(p.243-265)	4章 世界の一体化の完成とその影響	帝国主義に基づく欧米の拡大は、各地域にどのような変化をもたらしたのだろうか。	①帝国主義が世界各地に与えた変化について、理解している。 ②帝国主義が世界各地に与えた変化について、欧米およびアジア・アフリカ・オセアニアの各地域ごとに考察し、表現している。 ③帝国主義が各地に与えた変化について、主体的に追究しようとしている。

学期	月	時数	教科書ページ	項目(タイトル)	章の見通し/節の課題	評価規準の具体事例
						①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 ※③は設置する場合の事例として掲載。
2	12	4	p.243-256	1節 帝国主義と世界分割競争	欧米の先進工業国は、なぜ植民地の確保に力を注いだのだろうか。	①帝国主義政策が欧米で生まれた理由を理解している。 ②列強と植民地のそれぞれにとって、帝国主義政策と植民地の拡大による最も大きな変化は何か、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
2	12	4	p.258-265	2節 アジア知識人による体制改革の試み	アジア各国の改革・近代化の取り組みは、どのように行われたのだろうか。	①帝国主義に対するアジア各国の対応を理解している。 ②アジア各国の改革や近代化の取り組みのうち、最大の変化は何であったか、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
			(p.268-301)	5章 世界大戦の時代	なぜ世界は二度の大きな戦争を引き起こしてしまったのだろうか。	①二度の世界大戦が起こった理由を理解している。 ②第一次世界大戦の反省を踏まえた平和への取り組みは成功せず、第二次世界大戦が起こった理由について考察し、表現している。 ③二度の世界大戦が起こった理由を主体的に追究しようとしている。
3	1	2	p.268-276	1節 第一次世界大戦と社会主義革命	第一次世界大戦はヨーロッパの列強にどのような変化をもたらしたのだろうか。	①第一次世界大戦がヨーロッパにもたらした変化を理解している。 ②第一次世界大戦による、ヨーロッパ諸国とそれを取り巻く国際秩序の変化について考察し、自分の言葉で表現している。
3	1	2	p.277-285	2節 第一次世界大戦とアジアのナショナリズムの展開	民族自決の理念はアジア諸国にどのような影響と変化をもたらしたのだろうか。	①民族自決の理念がアジアの国民国家建設に与えた影響を理解している。 ②民族自決の理念がアジアの国民国家建設に与えた影響について、各地域の展開を踏まえて考察し、自分の言葉で表現している。
3	1	3	p.286-293	3節 大衆社会の到来とファシズムの出現	第一次世界大戦後の世界経済と欧米の政治の動きはどのように変化したのだろうか。	①世界恐慌が世界各地に与えた影響を理解している。 ②世界恐慌への各国の対応はその後の世界の政治や経済にどのような影響をもたらしたといえるか、あなたの考えを説明しよう。
3	1	3	p.294-301	4節 第二次世界大戦とその惨禍	どのようにして、各国は第二次世界大戦に突入していったのだろうか。	①第二次世界大戦が発生した原因と、それが世界に与えた影響を理解している。 ②ヨーロッパでの戦争、アジア・太平洋での戦争の原因と結果についてそれぞれ考察し、自分の言葉で表現している。
3	2	3	p.305-311	6章 戦後の国際秩序と冷戦	第二次世界大戦後の世界秩序はどのように形成されていったのだろうか。	①第二次世界大戦と冷戦構造の関係について理解している。 ②冷戦構造が形成されるなかで、アメリカ・ソ連・ヨーロッパ・第三勢力諸国の動きが冷戦構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 ③冷戦構造が世界にもたらした影響を主体的に追究しようとしている。
5部 地球世界の課題						
			(p.313-327)	1章 冷戦の展開と平和の模索	冷戦期から現在まで、どのような紛争があり、それに対してどのような平和への取り組みが行われたのだろうか。	①冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争を理解している。 ③冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について、共通点や相違点に着目しながら考察し、課題解決の方法を主体的に追究しようとしている。
3	2	1	p.313-315	1節 集団安全保障と冷戦の展開	東西陣営の対立は、各地でどのような紛争を起し、どのように解決をしたのだろうか。	①東西両陣営の対立の経緯を理解している。 ②米ソは世界の国々を自陣営に組み込もうとしたが、それは成功したと言えるのか、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。
3	2	2	p.316-322	2節 多極化の始まり	多極化によって、冷戦下の世界構造はどのように変化したのだろうか。	①世界が多極化した原因や状況を理解している。 ②国家間の対立や紛争の原因について1節の時期と比較し、中国・アラブの視点も踏まえて、その変化について考察し、自分の言葉で表現している。
3	2	1	p.323-327	3節 新しい国際秩序を求めて	冷戦終結後、国際秩序と紛争の原因はどのように変化したのだろうか。	①冷戦終結後の国際秩序の変化を理解している。 ②冷戦終結後、紛争が増加した理由について考察し、自分の言葉で表現している。
			(p.328-342)	2章 グローバル化する国際経済とその課題	現在に至る国際経済の動きと課題はどのように形成されていったのだろうか。	①国際経済のグローバル化を理解している。 ③グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について考察し、課題解決の方法を主体的に追究しようとしている。
3	2	2	p.328-337	1節 冷戦下の経済秩序と格差	冷戦直後に構築された西側のアメリカ中心の経済体制は、どのように変化したのだろうか。	①冷戦下の世界で、国家間の経済格差が拡大した状況を理解している。 ②冷戦下の世界で、国家間の経済格差が生んだ課題と、先進国における国内の経済格差が生んだ課題について考察し、自分の言葉で表現している。
3	2	2	p.339-342	2節 グローバル経済の光と影	冷戦の終結後、世界経済はどのように変容し、どのような課題が生じてきたのだろうか。	①冷戦終結後に、グローバル化が進んだ状況を理解している。 ②冷戦終結以降のグローバル化がもたらした功績と課題、その課題が生じた理由について考察し、表現している。
3	2	2	p.343-348	3章 情報と科学技術によって結びつく世界	情報化と科学技術の進展は私たちの生活にどのような影響を与えたのだろうか。	①科学技術の高度化と知識基盤社会の進展について理解している。 ③科学技術の高度化と知識基盤社会の進展は、私たちの生活にどのような影響や課題を与えているのか、歴史的経緯を踏まえて考察し、今後の科学と世界のあり方について主体的に追究しようとしている。
3	3	8	p.350-351	4章 地球世界の課題の探究	これまでの学習を踏まえて地球世界の課題を探究しよう。	②これまでの学習を踏まえて、主題を設定し、動機についても示しながら、よりよい社会実現のための仮説を表現している。 ③地球世界の課題について、歴史的な経緯を踏まえながら考察し、解決に向けて主体的に追究しようとしている。